

ここから はじまる希望



～地域の架け橋～

全く異なる分野で奮闘している3人ですが、地域を愛し、地域の方々や子どもたちに寄り添い、繋がりを大切にされています。

それぞれの夢への道がはじまっている3人は、とてもキラキラしています。

震災を機に これからのを考えて

東京でシステムエンジニアとして働いていた時、幼馴染がSNSでふるさと出井いずいの秋祭りの情報を発信しているのを見て、懐かしくなりました。その後、東日本大震災があり、ビルの高層階にいた私は、大きな揺れに命の危機を感じました。そして、自分のこれからの人生をどこで過ごすかを改めて考えるようになり、ふるさと出井へのUTターンを決めました。

私は、その幼馴染と、生まれ育った出井を盛り上げるため、SNSで地域の行事などの情報を発信したり、地域の人と一緒に、バラや農作物など出井の特産品を周防大島でのイベントで販売したりしています。

また、家業の大内バラ園の情報が必要としている人に届けたいという思いから、これまでに身につけたIT技術を活かして、UTターンの後は情報発信に力を入れました。現在は、食用バラの栽培と販売も行なっています。



おおうち きよか
大内 清香さん

島のひみつきち 代表

Case.1

地域の希望を
多くの人へ

自然豊かな周防大島いずい町出井を知ってもらい、ここで育ったバラをたくさんの人に届けていきたいです。